

## 「若狭町みさき漁村体験施設」での活動開始について

## ■ これまでの経緯

- 平成 26 年 12 月 若狭町、若狭町西浦地区との岬小学校校舎再利用と相互連携の協議が始まる
- 平成 28 年 4 月 大学セミナーハウスプロジェクト(本学教職員 10 名)ワーキンググループを立ち上げて以降、地元との協議等を重ねて実施。また、当該施設の試験的利用として、海岸清掃や宿泊を兼ねたゼミ合宿、学生によるキャンプも実施
- 平成 29 年 9 月 「若狭町と学校法人金井学園との相互連携協定」及び「若狭町と西浦地区交流促進協定」の締結
- 同年 10 月 若狭町みさき漁村体験施設 指定管理申請書を若狭町へ提出
- 平成 30 年 1 月 学校法人金井学園が「若狭町みさき漁村体験施設」の指定管理者決定通知を受領
- 同年 3 月 学校法人金井学園が学校法人寄附行為変更認可書を文部科学省より受領

## ■ 「若狭町みさき漁村体験施設」への改修について

## ○改修について

改修設計図は、若狭町の意向や活用方法等を踏まえ、大学セミナーハウスプロジェクトリーダーである環境情報学部デザイン学科藤田大輔講師が、研究室の学生と協働で作成し、岬小学校の面影を残しつつ、宿泊研修施設として活用できるように設計しました。

主な改修箇所は、1F 校長室・購買室を浴室とし、2F 教室を宿泊室へ改修しました。宿泊室名には、西浦地域の地区名を使用し、地域の施設であることを強調しております。また、宿泊室の廊下壁を黒板仕様にしており、宿泊した方や卒業生などが思い出を書き込めるようなデザインが施されています。

3F には岬校記念館を設置し、卒業生の方々から思い出の品をお借りし展示して、施設利用者の方々が気軽に岬校の歴史に触れることができるようになっております。

## 【主な改修内容】

旧岬校	改修前	改修後	備考
1F	玄関(一部)	交流スペース	テーブル・ベンチ設置
	職員室	食堂	32 人収容
	校長室・購買室	浴室(2 室)	
	教材室・保健室	洗濯・乾燥室・更衣室	洗濯・乾燥機設置、物干しスペース・ロッカー完備
2F	教室(6 室)	宿泊室(6 室)	1 室 8~10 人収容、エアコン完備
	家庭科室	談話スペース	洗面对応
3F	音楽室	メディアルーム	防音対応
	教室(1 室)	岬校記念館	
	教室(3 室)	セミナー室(3 室)	1 室 30 人収容
工作室	漁業体験施設(調理室・屋外デッキ)		BBQ 完備
グラウンド	土の入れ替え・整備		

## ■ 指定管理者としての今後の運営・活用方法について

学校法人金井学園が有する福井工業大学は、「教育・研究・地域貢献」を3本柱として運営を行っています。当該施設を活動拠点とし、大学の「知」を活かした「地域貢献」活動を行います。また、「地元住民の愛着心や想い」を直接事業に反映させ、「協働」して施設運営・管理やイベント等の企画・運営を行い、地元の活性を行います。今後は、当施設を「地元住民が主体性をもって活動が行える拠点」としながら、地域住民と学生・生徒の交流人口の増加・若者の定着促進を図りつつ、大学として教育・研究の分野において施設や施設周辺の環境を利用した教育方法の提案や新たな特産品開発等に取り組み「日本・地域に根付いた若狭町みさき漁村体験施設」にしていきたい。

### <活用方法>

- ・若狭町を主幹とした地域活性化事業
- ・若狭町西浦地区交流促進事業
- ・若狭町との連携拠点（地元海産物を利用した加工食品の提案、製造、販売、地元定着促進）
- ・大学の嶺南における拠点として各種イベント会場等に利用  
(出張オープンキャンパス、公開講座、小学生等対象原子力講座など)
- ・研修宿泊施設としての活用  
(ゼミや授業、部活動、キャリア教育などでの合宿研修、県内外の中高生の部活動等の合宿施設)



 **福井工業大学**  
Fukui University of Technology

 **金井学園**  
Kanai Educational Institution